

鮮やかなヌチバナを首にかけて南風原高の生徒から琉球舞踊を習うミレニア校の生徒  
 11日、県立南風原高校



## 琉球舞踊で交流

読んで  
 広がる  
 NIE

2日に沖縄市民会館で開かれる「高校国際文化交流フェスティバル」に参加

加するシンガポールのミレニア・インステテュート校の生徒15人が1日、県立南風原高校(山田)も楽しかったと笑顔を見せた。熱

### シンガポール ミレニア校生 南風原高を訪問

保校長)を訪れ、郷土文化コースの生徒から琉球舞踊を習うなど交流を深めた。

ミレニア校の生徒は、安里屋ユンタに合わせて踊る琉球舞踊に挑戦した。生徒らは、花をあしらった鮮やかなヌチバナを首に

かけ、「ヒーヤ」や「サーユイユイ」の掛け声とともに笑顔で踊りを練習した。ハヤシ・ヨシヒト君(19)

ミレニア校1年IIは「シンガポールのダンスと比べて、掛け声があつてリズムに乗りやすい。とても楽しかったと笑顔を見せた。熱

心に踊りを教えていた呉屋龍君(16)は「同コース1年IIは「一緒に踊ることができてよかった」と

交流会を振り返った。同フェスティバルは沖縄本土復帰40周年を記念し県高文祭の一環で催される。午後1時に開会する。